

平成28年第4回田原市教育委員会定例会会議録

- 1 開会 平成28年4月12日 午後4時00分
- 2 閉会 平成28年4月12日 午後4時55分
- 3 会議に出席した委員
花井 隆教育長、横田 威委員、金原真人委員、
山本明子委員、土井真紀江委員
- 4 会議に欠席した委員
なし
- 5 会議に出席した職員
教育部長 大根義久
教育部次長兼中央図書館長 豊田高広
教育総務課長 三竹雅雄
学校教育課長 鈴木欽也
生涯学習課長 富田 成
スポーツ課主幹 鈴木信宏
文化財課長 鈴木利昌
教育総務課主任 宮嶋綾子
- 6 議事日程
別紙のとおり

田原市教育委員会第4回定例会議事日程

日 時 平成28年4月12日(火)

午後4時00分

場 所 北庁舎2階 200会議室

- 1 会議録署名者の指名
- 2 教育長報告事項
- 3 報告事項
 - (1) 教育委員連絡報告事項
 - (2) 学校再編について
 - (3) 小中学校への寄附について
- 4 その他

教育長

開 会 午後 4 時00分

御多用のところ御出席くださいます、ありがとうございます。

ただいまの出席者は5名であります。定足数に達していますので、平成28年田原市教育委員会第4回定例会は成立いたしました。

これより開会いたします。

会議規則第13条第2項の規定により、会議録署名者の指名をさせていただきます。

今回の署名者として、金原委員と山本委員の御兩名を指名させていただきますので、よろしく願いいたします。

教育長の報告事項の前に、新しくこの会議に入られた職員もおりますので、自己紹介をお願いします。(自己紹介)

こうした体制で1年間教育委員会を進めてまいりますので、よろしく願いいたします。

では、教育長報告事項をお願いします。

教育長日誌をごらんください。3月15日、野田中学校閉校式がありました。

3月16日、委員長・教育長会議。私は所用のため欠席しましたので、横田委員に御出席していただきました。

3月26日から春の企画展の道家珍彦先生の「シルクロードと渥美」が始まっております。

3月31日、教育委員会臨時会、教育委員会表彰式や4月1日の辞令交付式など、委員の皆様には様々な式にたくさん出ていただきまして、ありがとうございました。

4月5日、市民館長・主事会議がありました。市民館の管理運営についての話をさせていただきました。

4月6日、小学校入学式は比較的天気がよかったですのですが、4月7日の中学校入学式は雨天でした。

4月8日、委員長・教育長会議に横田委員と私が出席しました。同日、戦没者追悼式もありました。

4月9日、東京五輪サーフィン会場誘致決起集会が赤羽根文化ホールで開催されました。260人位の方の参加を得ておりました。

4月10日、田原文化協会総会・講演会でした。矢野きよ実さんが、田原文化ホールで講演されました。

本日、4月12日、教育委員会で、明日の午前中は東三河管内校長会、午後から市校長会が行われます。

また、「国民文化祭あいち2016」が平成28年度の秋のイベントの一つということで田原としてもかかわっていきます。

私からは以上です。

何か御質問等ありましたらお願いいたします。

では、御質問もないようですので、教育長報告事項を終わります。

横田委員

本日、議題はありませんので、報告事項に入りたいと思います。
初めに、教育委員連絡報告事項について、委員の方々からの報告をお願いしたいと思います。

それでは、4月1日以降について報告します。先ほど教育長から話がありました4月8日、委員長・教育長会議に出席しました。

本年度から東三河小中高特連携教育推進協議会を東三河で立ち上げるということで、教育委員代表2名として、委員として出席することになりました。

内容については、例えば渥美農業高校を使って教員の研修をしたらどうか。それから豊橋市では工業高校で教職員の研修を行っていますけれど、田原でも若い先生たちの研修の場として出席していただけないかなど、いろいろな先生方の研修の場を東三河でやりたいということでした。

それから、中学を卒業して高校へ進学する際、例えば田原市の子は豊橋市へよく出かけている。豊橋の子も田原の高校へ来ているわけですが、生徒指導関係などで連携していくための協議会へ年2回、出席することになりました。

4月9日、東京五輪サーフィン会場誘致決起集会に参加しました。文教厚生委員会の委員さん、自治会長、校区会長さんも皆さん来ていました。以上です。

教育長

では、山本委員。

山本委員

4月1日は皆さんと一緒に滞りなく出席させていただきました。

4月3日から7日まで、私は、ラオスの学校支援に行って来ました。田原市が愛知万博のときに友好関係になりまして、その関係で今の山下市長が国際交流協会のときに私は誘われてラオスを支援することになりました。以上です。

教育長

ありがとうございました。次に、金原委員。

金原委員

3月15日、野田中学校閉校記念式典に代表で出席させていただきました。その途中にお年寄りの方に会いまして、学校がなくなるのは寂しいけど、これも一つの時代の流れかなということを感じて言っていました。

3月18日、小学校の卒業式。若戸小学校で11人の卒業式を見させていただきました。

3月22日、野田中と田原中合同の矢野キヨミさんの講演会に出席させていただきました。トークが上手で、笑いと涙を誘っていました。

あと3月31日の臨時会、4月1日の辞令交付式などです。

教育長

土井さん何かありましたらお願いします。

土井委員

4月から野田中学校が田原中学校に統合し、野田校区の子が路線バスに乗車するようになりました。すごいラッシュで、中学生が何人か立っていて危ないという話や、渥美農業高校の高校生が逆にバスに乗

れなくなってしまうと、1本乗り過ごしたなどの話を聞きました。

教育長

野田校区の路線バス通学がどういった感じなのか私も把握しきれていなかったのですが、ほかの保護者や子どもから聞くと、今、高校生と中学生で混雑しているとのこと。朝のラッシュ時は仕方ないと思うのですが、これからいろいろなトラブルがあるかもしれないので、野田校区の保護者からも何らかの意見が出るのかなと思って報告しました。

私も野田バス停や田原萱町バス停での様子を見ました。例えば、野田地域のバス停には、保護者も様子を見ていましたし、きのうの帰りには、田原萱町バス停の待合場所に田原中学校の先生が見送りに来ていました。みんなで配慮をしている中で、まだ登下校に慣れていないので、また何か情報が入りましたら教育委員会にも御連絡いただけたらと思います。

教育総務課長

では、続きまして、学校再編についての報告をお願いいたします。

私から学校再編について報告をさせていただきます。

「野田中学校69年の歴史に幕」という資料をごらんください。閉校記念式典当日、中日新聞が発行した号外です。

先ほど金原委員のおっしゃった3月15日の野田中学校の閉校記念式典の様子が書いてあります。

生徒たちによるアトラクションもあって、皆さん懐かしく振り返りながら閉校を迎えたのかなと思っております。

この式典後、校区主催の「思い出を語る会」もございまして、年代別に何人かの皆さんが舞台下に出ていろいろな思い出を語っていただきました。各年代の卒業アルバムも用意されており、20代、30代、60代の方というような、自分たちのアルバムを見ながら、皆さんで語らう時間を過ごされておりました。

先ほど土井委員から御意見がありましたけれども、野田中学校は4月1日から田原中学校へ統合となりました。4月6日、入学式の準備ということで新年度最初の登校となりました。4月7日、中学校入学式ということで動き出しております。

野田地域から74名が田原中学校へ路線バス通学しています。PTAの皆さんもバス停に立って、生徒さんたちの乗り方を指導、確認をしておりました。教育委員会でも私と担当で最初は野田バス停で登校の様子を見ておりました。

あと、登校時、野田バス停を6時52分に通過する便と7時23分に通過する便は、福江から来て渥美農業高校や成章高校などの高校登校日には同じ時間帯に2台続けて運行しています。1便あたり五、六割の方が通勤、通学用として使っているのですが、それだけでは野田地域の生徒が全員が乗り切れないために、仁崎発で同じ時間帯に1台増便しています。74名が全員は乗りきれないので、仁崎から野田を

土井委員
教育総務課長

通っていく増便と、通常の伊良湖本線に分乗して乗車している状況です。通常の伊良湖本線に乗車している場合は、高校生と混在している状況はあります。

下校時が混雑しているようです。

まだ部活動が始まる前で、全員一斉に下校する場合には、下校時の増便と通常の伊良湖本線にわかれて乗車しています。部活動が始まれば、今度は多少下校時間がばらけるのではないかと考えています。

そういった対応はしているのですが、60名、70名の方が乗車していくと窮屈を感じる人数になります。

下校時の路線バスとぐるりんバスのダイヤの乗り継ぎの問題など、校区と一緒に、ぐるりんバス、路線バスのダイヤ見直しをしていくように考えている状況です。意見を聞きながら見直しをしていかなければいけないと思っています。

野田中学校の学校再編については以上です。

次に、伊良湖岬中学校及び泉中学校の再編について、資料をごらんください。

今まで、特に平成27年度におきましては、伊良湖岬中学校統合検討委員会、泉中学校再編検討委員会を開催して、統合先、統合時期を決定しようと進めてきました。先だって、平成28年度中に決定すると方針を変更させていただいております。

そうは言っても、平成28年度中の決定も早い時期に決めていこうと考えておきまして、9月ごろをめどに決めていきたいなというものでございます。

教育委員会で方針を示して今後の課題を整理し、今年度の検討委員会などで協議を進める予定です。教育委員会、市長との総合教育会議、また議会へ報告をしながら、統合先や統合時期といった方針を示して協議を進めていこうと考えております。

今後のスケジュールといたしましては、4月22日に関係の校区会長、小中学校の校長先生などにスケジュール案について説明をさせていただいて、5月に伊良湖岬中学校と泉中学校の検討委員会を開催予定です。

そのあと福江中学校、赤羽根中学校の学校見学会を開催するなどした上で、意見を聞きながら、平成28年度第2回目の検討委員会を7月下旬に、そのあと7月から8月にかけては各校区での説明会を開催して、9月にはおおむねの方向性を出していきたいと考えております。

方向性が決まりましたら、10月以降で両校の統合準備委員会を発足させて、統合に向けて準備をしていきたいと考えておりますので、よろしく申し上げます。

今後のスケジュールについて、4月22日の説明会には、渥美地区全員の校区会長さんと赤羽根地区全員の校区会長さん、泉校区と伊良湖、

堀切の校区会長は前の校区会長さんにも来ていただいて開催予定です。

また、今年度の検討委員会には旧校区会長さんたちも引き続き出席していただく予定であります。

学校再編については以上です。

事務局から報告がありました。御質問等ございますか。

4月22日には、統合先となる校区の校区会長、校長先生にも出席してもらって、スケジュールを説明しました。次の検討委員会の持ち方等も聞きながら進めていけたらと思います。

関係の小中学校長とはどちらですか。

伊良湖岬中学校、泉中学校、あと統合先となる福江中学校と赤羽根中学校。それと伊良湖岬小学校と泉小学校の校長先生にも声をかけてあります。

教育委員会、総合教育会議で方針を協議するとなっていますけれど、いつごろ決定して、教育委員会の案を開示していく予定ですか。

第1回目か第2回目の検討委員会で、統合先、統合時期の方針を示す前には、協議していきたいと思っています。

恐らく7月には、ある程度学校名を出すようなふうになるかと思っています。5月の平成28年度第1回目では、今までの方と新しい方とおりますので、もう一度成り行きを確認しながら、そこで意見も聞きながらやっていきます。

やっぱり7月ぐらいの2回目でやっぱり思いが出てくるのではないですか。第1回の検討委員会で意見がばっと出て、すっと決まればいいのだけど。

第1回目の会議では出てこないような意見が、第2回目ぐらいのときに多分出てくると思う。いつごろとか、どこの学校へという意見が出てきて、その後、教育長さんも住民の方々の意見をしっかり聞いて、それを私たち教育委員会で受けて、ある程度、市長との総合教育会議につながっていくのではないかと思います。

だから、地域の方々の意見が上がって来ないと、私たちが早くに勝手に決めるような感じになってしまうのは心配です。やっぱり2回目ぐらいの、この予定では7月ぐらいに検討委員会があるので、このあたりで意見が出て、それをまとめて9月の第3回目である程度の方向性を提案してもいいのではないかと思います。1回目の検討委員会終了後に決めると、何となく意見のずれが出てきそうな気がします。

若干そろそろ学校名を煮詰めていく、煮詰まりつつある部分もあるので、新たな方が入られたときに煮詰まっていると感ずるかどうか。

昨年度からの方は1年間やってきた感じはあるけど、新しい方と上手につながながらと思っています。

横田委員	でも、和地小、堀切小、伊良湖小の3小学校を統合するときに、年度が変わって、役員が交替したときは、また一からだった。
教育総務課長	今までの流れは皆さんそろそろ方針を出してほしいという声です。それと、伊良湖岬小学校や泉小学校のアンケート結果などを見ていると、昨年度最後の統合検討委員会などでもそろそろという雰囲気はありました。
教育部長	アンケート結果の印象では、具体的な名称でいけば、統合先としては泉の方々は赤羽根が多く、伊良湖岬中については福江中が多かったと記憶しています。 ただ、統合の時期などについて、「教育委員会は渥美地域で福江中と考えているだろう」みたいなアンケート結果のコメントがあるから、「伊良湖岬中が福江中へ行くタイミングと泉中学校が行くタイミングは一緒のほうがいい」という意味合いであったと思います。
教育総務課長	それぞれの統合時期は、統合先が見えてない中での設問になっていますので、あまり参考にならないのかなという感じは受けました。 いずれにしても、以上のような傾向が見えていると感じました。
教育長	保護者との意見交換会のとき、「同じ時期に統合したい」と言っているのは、同じ中学校に行くとしたら、「同じ時期がいい」「後から入っていくのは嫌だ」という言い方でした。違うところへ行く場合については、アンケート結果はあまり参考にならないのかなと思いました。 泉地域の統合時期については、あまりせかしたくはないところもあるのだけど、みんなの意見を聞いてみんなが動きたいとなれば、その動きをとめることもできないという気がしています。
教育総務課長	だんだん絞り込みの方向へ来ておりますので、このスケジュールに近い形でやれたらということで、きょうこれを出させていただきました。また内容の変更も含めて報告しながら進めてまいりたいと思いますので、折々の意見をお出しただけたらと思います。 続きまして、次の小中学校の寄附についての報告をお願いします。
教育長	平成27年3月末時点の平成27年度の寄附について報告させていただきます。 平成28年福江小学校区の厄年一同ということで、福江小学校へバスケットボール競技のユニフォームや、音楽部マーチングユニフォーム、金額にして16万円相当を寄附していただきました。 福江小学校の厄年一同として、毎年御寄附していただいています。
スポーツ課主幹	小中学校への寄附について御質問等ございましたら、お願いします。 では続いて、その他で何かございますか。 その他として、4月9日に赤羽根文化会館で2020年のサーフィン競技会場の誘致ということで決起集会を行いました。PR動画が完成しましたので、御披露したいなと思って持って来ました。 こちらについては、市のホームページでも現在見られる状態です。

教育長

では後ほどPR動画の披露をお願いしたいと思います。
そのほかどうでしょうか。

山本委員
文化財課長

博物館の企画展の状況はどうですか。

春の企画展が3月26日から5月15日までで、まだ前半なのですがけれども、たまたま4月10日まで名古屋のノリタケの森ギャラリーでも道家先生が同時に個展をおやりになっています。これからかなという感じはあります。

教育長

ありがとうございました。新しい課長さん等もいますので、報告事項などがあれば、また教育委員会へ報告させていただきます。

そのほかよろしいでしょうか。

本日の議事報告等全て終了いたしました。

御協力ありがとうございました。

これをもちまして、田原市教育委員会第4回の定例会を閉会させていただきます。

閉 会 午後4時55分